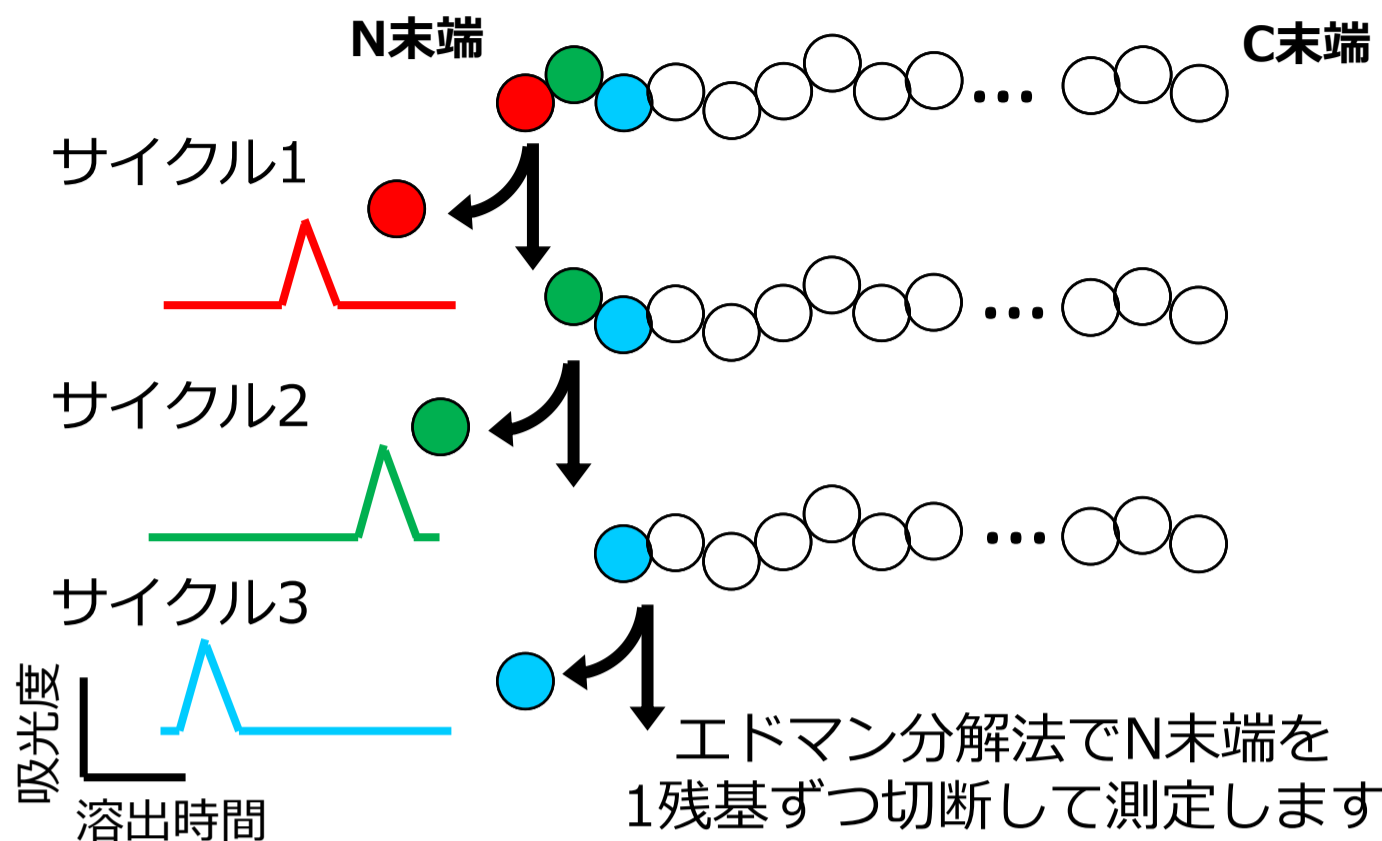


N末端アミノ酸配列解析

のご紹介



プロテインシーケンサー
PPSQ-53A
(島津製作所)



試料をそのまま測定する場合

- 塩を含まない試料
- PVDF膜に転写済みの試料

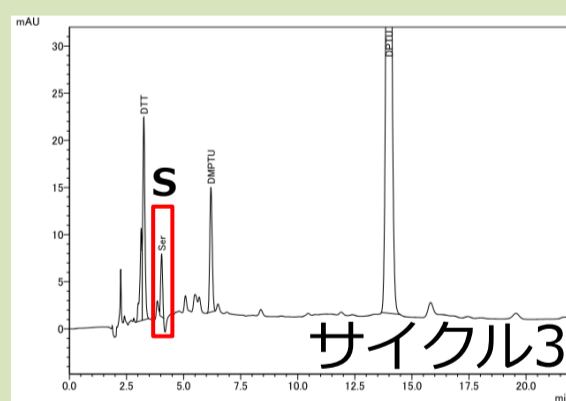
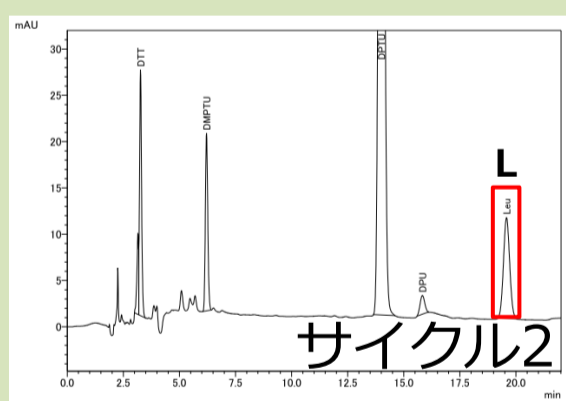
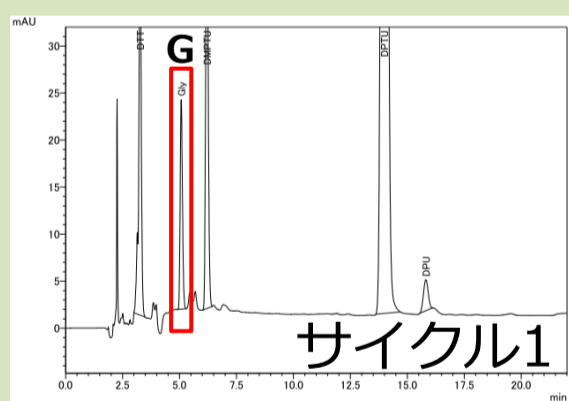
前処理が必要となる場合

- 脱塩処理が必要な試料
- 夾雑物との分離や還元処理が必要な試料

ご報告の内容

- 測定残基ごとのクロマトグラム (下図)
- アミノ酸配列推定結果
- SDS-PAGE像 (タンパク質の分離処理を行った場合のみ)

クロマトグラム及び配列推定結果の例



配列推定結果

1	2	3
G	L	S

分析に必要な情報

- 試料数
- 希望する測定残基数
- N末端ブロックの有無
- 夾雑物との分離や還元処理の必要性
- 試料の形態 (粉末、液体、PVDF膜※など)
- 試料の溶媒 (又は可溶性溶媒)
- 試料に含まれる分析対象の純度

※PVDF膜には推奨品がございますので、分析をご希望される場合はお問い合わせください。

お問い合わせ先：株式会社 東レリサーチセンター(URL: <https://www.toray-research.co.jp/>)

お問い合わせフォーム：<https://www.toray-research.co.jp/contact/>

